

J 伝言板

2008 年度 J A P A N - C U P 特別

1日天下スッコケ
秋桜!?

昨日公開したポイント表で、間違いが発覚。

審判講習会ポイントにおいて、後期参加者数5名ではあるが、1名重複のあった秋桜の1stポイントとは、211点ではなく209点が正確なポイントとなった。従って、フェニックスが逆転優勝となった。

まさしく、暁の大逆転！
秋桜にとって幻の一日だけの優勝歓喜であり、喜ばせた責任を痛感した昨晩であった。(SSK)

2008年度チャンピオン

女子フェニックス、男子はずれもん

11月25日公表した1st審判ポイントに誤りがあり、一日だけの秋桜、幻の1位という結果になり、フェニックスが本年度チャンピオンに決定。

両チームともにステージ制覇はないものの安定して上位に君臨したことが今回の好成績につながったと思う。

はずれもんは、1stの8位という成績が響き、2、3rdステージは圧勝したものの総合3位と涙を飲んだ。

本年度を振り返ると、若い力の台頭が目立ち技を力で圧倒した感じを受けた。全体的にみると2極化時代を迎えたようだ。数年前の方が全体レベルは高かったように思える。

また、ベテランと若手が上手くかみ合ったライズの健闘もさわやかな印象を受けた。歳がいっても(失礼)まだまだミニバレーは十分やれるということを立派に証明してくれたと思う。

「歳だから、もう限界」等と言っているチームもあるが、チーム編成とチーム内での役割さえ噛み合えば十分頑張れるということを立て証明してくれたのがライズである。

本年度表彰チーム

女子の部

- 第1位： フェニックス (588点)
- 第2位： 秋桜 (585点)
- 第3位： はずれもん (580点)
- 第4位： NOEL (566点)
- 第4位： スクエア (566点)
- 第6位： アイリッシュ (535点)

男子の部

- 第1位： はずれもん (600点)
- 第2位： シヤーマン (598点)
- 第3位： アトミックス (571点)

2ndまで秋桜と同率1位であった第3位のNOELは、最終ステージ予選でライズに敗退したことが大きく響いた。総合優勝も十分狙えただけに残念ではあるが、そこはライズの頑張り称えたい。

今回の総合ランキングを見てみると常に決勝Aリーグに入っているチームが上位を占めているが、その中でも審判講習会参加ポイント等試合関係以外のポイントがかなり影響しているように思われた。

基本的なルール、規約を確認するためのものであるから大会に参加する以上、最も大事なことでないだろうか。

激戦の男子は、はずれもん

本年度の総合優勝は、最後の最後までもつれにもつれた結果、僅かなポイント差ではずれもんが制した。

シャーマンにとつて予選ラウンドでの秋桜敗退が全てであったであろう。この勝敗ポイントが本年度の総合優勝に待ったをかける結果となった。

はずれもんは、河野兄弟の2枚の絶対エースに加え、タカ、8パも他のチームならエース級を揃える豪華メンバー。中でも腰痛持ちの平和主義者年寄8パが、バイプレーヤーとして存在感を示したことが大きい。対するシャーマンも坂田兄弟、ベテラン永松そしてチャランポランの石田と互角のメンバーで対抗したが、神の悪戯で涙をのむ結果となった。

この2強に続くのがアトミックスとまぐちゆゝど。

まぐちゆゝどは、メタボ酒井、村上の両エースに曲者松永。それに年金受給者林田と抜群のチームワークが素晴らしい。

願はくば、酒井が100キロ超の体重を、せめて二桁台に落とせば、キレも戻り今後、更に期待できる。

アトミックスは、降って湧いたように次から次へといい選手が出てくる。

問題はチームリーダーである古賀。前からすれば気持ち成長したように思えるが、マダマダ。熱くなり過ぎる性格が少々クールになれば上位2強を超えることも夢ではない。

更には言えば、試合中はキャプテンマークを付けることをお勧めしたい。

これから力をつけてくるチームとして、アローズ、B B N、あみゆうず。いずれもサブがいい。アローズは攻撃力が安定し若い？から将来が楽しみなチームである。

B B Nは、バランスがとれてきたよう思う。もつと色々な大会で経験を積んでいけばもつと上位で活躍できると思う。

あみゆうずは、全体的に小柄ではあるが、自分達で工夫したサーブをもち脅威。守備を鍛えていけば若いだけに面白いチームに成長していくと思う。

一人を除いて大会最年少チームである秋桜新鮮組も成長を認める。サーブとサーブカットにかなり問題があるが、ノーガードの打ち合いに引き込めば結構いける。ただ、問題なのは、年上の女性にのめり込んでいる中尾が練習をさぼらず来るかであろう。大体、大会にキスマークをベタベタ付けてくるようでは・・・ですネ??皆でバイト先の麻生田ジョイフルに様子を見に行きましょう。

J2ではアトミックス完全優勝!

第1位: アトミックス

第2位: W I N T I A

第3位: サタデーズ

全ステージ共、敗戦なく完全優勝のアトミックスは、来年度J1でも上位に食い込んでくる力がある。攻撃陣も凄いが、特出すべきは2枚のセッター。バレーはセッターで決まるということを証明した。自称監督である古賀昭一氏のアドバイスを聞かなければもつと伸びる。W I N T I Aもサタデーズも来期は十分J1でも活躍できると確信する。

2009年度大会要綱

来月13日(関係ないけど私の母上様のご生誕記念日)に役員会を開催し、大会要綱を決定し、速やかに皆様方にご案内します。

次年度は例年以上、大会辞退チームが増加すると推測していますが・・・チャレンジ精神を持って頑張つて欲しいと思います。

今回、J2の4位、5位チームの昇格は勿論、J1からの降格チームでもJ1残留は十分可能性があります。降格対象になったからといって気力を失うことなく次年度も頑張つていただくことを期待しています。

尚、今回の集計につきまして誤りがあったことをお詫び申し上げます。